平成25年4月25日

社団法人 九州建設業協会 殿

九州地方整備局 地方事業評価管理官

巨大災害にどう備えるか～九州北部豪雨から1年を迎えて～ シンポジウム開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年発生いたしました九州北部豪雨等の災害時には、九州建設業協会の皆様の迅速な対応ならびにご尽力に対しまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の梅雨前線豪雨の特徴は、九州北部地域において経験したことの無い短時間豪雨で既往最大規模の水害が発生したことにありました。

この教訓と課題から、昭和28年西日本大水害のような大規模で同時多発的な巨大災害が発生した場合、地域の暮らしの安全・安心を守るためにどのように備えるべきかをテーマにシンポジウムを開催することにしました。

時節柄ご多忙なこととは存じますが、多数のご臨席を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

共 催：産学官建設技術交流会、九州地方整備局、(一社)九州地域づくり協会
(社)九州地方計画協会、(社)北部九州河川利用協会、(一社)九州建設技術管理協会、九州防災エキスパート会

後 援：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

日 時：平成25年5月29日(水) 13:30～17:30

- ・九州北部豪雨報告
- ・基調講演
- ・パネルディスカッション
- ※パネル展

場 所：福岡国際会議場2F多目的ホール
福岡市博多区石城町2-1